



平成 30 年

2 月 15 日 (木)

入場無料

■時間 14:00~16:00 (開場 13:30)

■会場 豊田市民文化会館 小ホール

■内容 第 1 部 講演会「企業 BCP への取組について」

講師：愛知工業大学地域防災研究センター長

内閣府本府参与 (防災担当統括官付・非常勤) 横田 崇 様

第 2 部 事例発表「愛三工業(株) 減災・防災・BCP の取組紹介」

講師：愛三工業株式会社 総務人事部 副参事 白木 峰昌 様

豊田市では平成 25 年 10 月に「豊田市防災基本条例」を制定し、市民・行政・事業者の平時と発災時における役割分担を明確化し、条例の理念に基づく様々な事業や啓発普及活動を展開しています。

第 15 回豊田市地震対策事業者連絡会では「市民力・地域力・企業力で進める地震対策～企業 BCP の取組～」と題し、事業所における BCP（事業継続計画）の必要性と BCP 作成における大災害を想定した具体的な視点や事業所の実際的な取組事例をご紹介します。

南海トラフ大地震など大規模災害への備えとして、まずは事業所としてやるべきことを整理し、施設と従業員の安全安心の確保と事業の継続について考えましょう！

講師・発表者プロフィール

第 1 部 講演会「企業 BCP への取組について」

講師 愛知工業大学地域防災研究センター長

内閣府本府参与（防災担当統括官付・非常勤） **横田 崇 様**

1955 年兵庫県生まれ。1982 年東京大学大学院理学研究科博士課程終了、理学博士。同年、気象庁入庁。地震火山部管理課補佐官、総務部企画課防災企画調整官、地震火山部火山課長、地震津波監視課長、地震予知情報課長、気象研究所地震火山研究部長、東京管区気象台長を歴任。2015 年愛知工業大学工学部教授、内閣府本府参与（非常勤）、2016 年地域防災研究センター長を兼任。気象庁では、津波警報・地震情報等の迅速化・高度化、緊急地震速報及び火山噴火警報の導入、東海地震予知体制の高度化等に尽力。中央防災会議での東海地震、日本海溝・千島海溝の地震、南海トラフの巨大地震、首都直下型地震等の地震・津波防災対策の検討に参画。現在、相模トラフの長周期地震動日本海溝・千島海溝の最大クラスの津波断層モデルを検討中。愛知工業大学にて、企業防災・地域防災等に係る研究及び学生の育成等に取り組む。2015 年岡田賞受賞。

★主な著書：「災害情報論入門」（共著、2008 年、弘文堂）など

第 2 部 事例発表「愛三工業(株) 減災・防災・BCP の取組紹介」

発表者 愛三工業株式会社 総務人事部 副参事 **白木 峰昌 様**

1959 年（伊勢湾台風の年）名古屋市南区生まれ。愛知県立昭和高等学校、青山学院大学（経営学部）卒業後、愛三工業(株)入社。購買部設備資材課、第 1 営業部トヨタ営業室、経理部経理室、生産企画部新製品進行室・生産調査室・生産管理室、調達部（旧購買部）を経て 2014 年 5 月より総務人事部。防災分野を担当し、BCP 作成やボランティア活動に携わる。調達部在籍中の 2011 年 3 月～8 月には東日本大震災の復旧対応に当たり、2015 年にはトヨタグループの被災地支援ボランティアメンバーとして被災地を訪問。現地で震災当時と復興状況に触れながら、事業所の防災・減災の推進に向けて尽力し、協豊会（リスクマネジメント研究部会）でも 3 年間活動した。

愛三工業(株)は企業防災ネットワーク「あいぼう会」（会長：横田崇様）に参加し、企業防災力のレベルアップや事業所間の相互連携の推進など積極的に取り組む。

問合せ

豊田市地震対策事業者連絡会事務局

（豊田市地域振興部市民安全室防災対策課内）

電話 **0565-34-6750**

時間 **8:30～17:15（平日のみ）**

どなたでもご参加いただけます！



防サイ君

